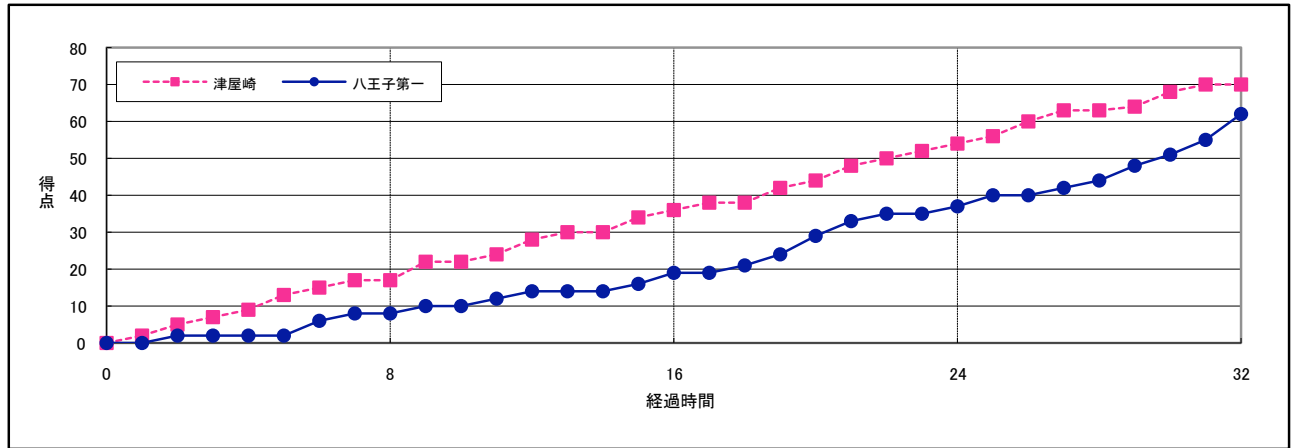


平成21年度全国中学校体育大会  
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	3日目 女子 Aコート第1試合 決勝トーナメント準決勝			
日時	8月22日(土)		9:30 ~	
会場	鹿児島アリーナ			
結果	津屋崎	70	}	八王子第一
	福岡			東京
審判	主審 平山 尚		副審 恩地 孝明	



【個人トータル表】

×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

津屋崎							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	瀬戸あかね	/	0	0	0	0	0
5	渡邊絵里加	/	14	0	5	4	2
6	中村美仁	/	4	0	2	0	2
7	江崎美和	×	6	0	3	0	1
8	北阪優奈	/	0	0	0	0	0
9							
10	間萌香	/	0	0	0	0	0
11	米倉晴香	×	4	0	2	0	1
12	内匠媛奈	×	4	0	2	0	4
13	村山雅	×	16	2	3	4	0
14	西幹菜	/	0	0	0	0	1
15	貫方菜子	/	0	0	0	0	0
16	牟田穂乃佳	×	16	0	7	2	1
17	永島望美	/	6	2	0	0	3
18							
監	竹内眞二						
C	山田加代子						
合計			70	4	24	10	15

八王子第一							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	立山果奈	×	7	1	2	0	0
5	米長志織	×	15	0	6	3	4
6	野崎知佳	×	9	1	3	0	0
7	米谷六花	×	9	0	4	1	2
8	落合里夏	×	2	0	1	0	2
9	竹田和花						
10	遠藤咲						
11	亀田裕紀子						
12	原愛美						
13	関遥香						
14	崔希穂	/	20	0	8	4	2
15	平野風美香						
16	川幡杏奈						
17	伊神好花	/	0	0	0	0	1
18	吉村灯	/	0	0	0	0	1
監	桐山博文						
C	松木実						
合計			62	2	24	8	12

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

女子準決勝Aコートは、福岡県代表・津屋崎 対 東京都代表・八王子第一の戦いとなった。  
第1P、津屋崎は序盤からプレッシャーの強いオールコートマンツーマンディフェンスで流れを掴む。津屋崎は、#7のドライブからの2Pシュート、#13の3Pシュートなど早い展開から次々と加点していく。津屋崎11-2八王子第一と9点差ついたところで、津屋崎1回目のタイムアウト。八王子第一はタイムアウト後も2度スティールを許し、13点差とされる。ここで八王子第一はディフェンスを2-3ゾーンにかえる。終盤、八王子第一は落ち着きを取り戻し八王子#5の2Pシュートなどで加点。津屋崎17-8八王子第一で第1Pを終える。  
第2P、津屋崎はオールコートマンツーマンディフェンス、八王子第一は2-3のゾーンディフェンスでスタート。八王子第一は今大会最長181cmのセンター#14のリバウンドから速攻を狙うが津屋崎のディフェンスの前に思うように決まらない。それに対し、津屋崎は早い展開から#5#12の2Pシュート、#17の3Pシュートなどでリズム良く加点。最大18点差開く。終盤八王子第一は#17の1対1から#14への合わせのプレイでバスケットカウントを奪うなど粘りを見せる。  
第3P、序盤から八王子第一はオールコートゾーンディフェンスで仕掛ける。徐々にこの作戦が効き始め、中盤八王子第一はスティールから#6、#14の2Pシュートを決め津屋崎44-33八王子第一の11点差まで詰め寄る。津屋崎も終盤オールコートマンツーマンで応戦。徐々に流れを引き戻す。津屋崎54-37八王子第一で第3Pを終了。  
第4P、津屋崎はオールコートマンツーマンディフェンス、八王子第一はオールコートゾーンディフェンスで入る。両チームともオールコートで守り、早いオフェンスを仕掛ける展開を作るが、ミドルシュートで確率の勝る津屋崎が徐々に優勢にゲームを運び始め、その差21点差とリードする。中盤八王子第一のオールコートディフェンスが効き始め、スティールからリング下の#14に合わせてファウルを誘うなどリズムを取り戻す。残り1分津屋崎は、津屋崎68-55八王子第一の13点差につめられたところでタイムアウト。最後まで八王子第一が粘りを見せるがあと一歩届かず、津屋崎70-62八王子第一で、福岡県代表・津屋崎が決勝へと駒を進めた。